



定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

樹全体に十分な日光や薬液が当たるように新梢管理を行ってください。

病害虫防除

◎ 9月上中旬（9月10日頃まで）の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布日 月 日
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	散布量 ℓ
	劇モスピラン顆粒水溶剤	25g	（前日、3回）
	キノドー顆粒水和剤	100g	（14日前、5回）
対象病害虫	炭そ病、うどんこ病、アザミウマ類、カキノヒメヨコバイ、 <u>カキノハタムシガ</u> 、カメムシ類、カイガラムシ類		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	①果実全体に薬液がよくかかるように散布する。 ②モスピラン顆粒水溶剤は劇物登録農薬です。購入の際は印鑑をご持参ください		

○特別散布○ 10月上中旬（10月10日頃まで）の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布日 月 日
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	散布量 ℓ
	トップジンM水和剤	100g	（前日、6回）
対象病害虫	炭そ病、うどんこ病		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	①条紋から発生する裂果・ヒビ割れ部への腐敗性病害の侵入対策として有効。 条紋多発園で散布する。		

防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう